

藤岡金属

藤岡金属は藤岡ゆか社長の曾祖父が創業。金物で有名な兵庫県三木市で鍛冶屋と質屋を営んでいたのが原点。その後、外装金属パネルなど建築金物の設計、製作、施工管理を行い2020年に96周年を迎える。1月に耐震性と耐火性を高めるため建て替えた新本社社屋が完成した。

テレビキャスター、国際政治学者、大学教授などの経歴を持つ藤岡社長は亡父の後を継ぎ16年に社長就任。藤岡社長は

ちよつと訪問

「社員の生活を守り、次につなげる役目を果たしたい」と意気込む。応接室



藤岡社長

に改造した蔵を保全するなど築いてきた歴史を大切にしつつ、新しいことに挑戦する。

薄板を用いて曲げ加工を駆使した金属製品を開発。実用新案の最高技術評価を取得した。藤岡社長のハーバード大学院を卒業するなど豊富な海外経験を生かし、海外展開も視野に入れる。（神戸）

挑戦の拠点、新本社完成

▽所在地 神戸市灘区倉石通2の2の16、078・8001・5338
8▽資本金 2400万円▽売上高 非公表▽従業員 29人▽創業 25年（大14）